



イマジン
ロータリー

会報

留萌ロータリークラブ会長目標

ロータリーの未来
～ The Future of Rotary ～

2022 ▶ 2023 WEEKLY REPORT

会長 / 申橋 伸幸 幹事 / 青山 貴幸

プログラム

- 本日
「ロータリーを語り合おうⅠ」
～ロータリークラブって～
- 次週予定
「ロータリーを語り合おうⅡ」
～これからのロータリー～

会員誕生日
西原 正幸

配偶者誕生日
谷口 和江

No. 2949 第28回 4月5日

出席報告

前例会

会員総数……………26名
出免会員……………6名
出免出席……………3名
基準会員出席……………13名
出席率……………56.52%

例会 / 毎週水曜 12:15～13:15

🖋️ 会長報告 ……………

- 3月17日定例理事役員会を開催し、4月例会プログラム並びに慶祝夜間例会の決算、収支予算を承認致しました。

📁 幹事報告 ……………

- 芦別ロータリークラブより、2月会報を受領しました。
- 芦別、深川ロータリークラブより、4月例会プログラムを受領しました。
- 留萌商工会議所の第33回通常会員総会の案内を受領、燕副会長に出席をお願いしております。
- 先日にもお詫びをいたしましたが、財団の寄付金の詳細が届いております。確認願います。

📄 3分間情報 ……………

「PETSについて」 高橋 委員
会長エレクト研修セミナー (Presidents-Elect Training Seminar (PETS))

理事会が決定した通り、地区内のクラブ会長エレクトを指導し、研修を行う為にPETSを開くものとするが、多地区合同のPETSでも差し支えない。PETSは、毎年なるべく2月または3月中に開くものとする。ガバナーエレクトがPETSに対し責任を持つものとする。PETSは、ガバナーエレクトの指示および監督の下に、計画・実施されるものとする。(RI細則16.030.)

PETSの目的 (Purpose of PETS)

会長エレクト研修セミナーの目的は以下の通りである。次期クラブ会長が次年度の会長になるための準備を整える。

地区ガバナーエレクトおよび次期ガバナー補佐が次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を提供する。(ロータリー章典 20.070.1.)

- PETSのプログラム (Program of PETS)
- プログラムの目標を達成するため、理事会は会長エレクト研修セミナーに以下の内容を盛り込むことを推奨する。
- RIテーマ (RI thema)
 - クラブ会長の役割 (Role and responsibilities of club president)
 - 目標の設定 (Goal setting)
 - クラブ指導者の選任と準備 (Selecting and preparing club leader)
 - クラブの管理運営者 (Club administration)
 - 会員増強 (Membership)
 - 奉仕プロジェクト (Service projects)
 - ロータリー財団 (The Rotary Foundation)
 - 公共イメージ (Public image)
 - 支援源 (Resources)
 - 年次計画と長期 (Annual and Long-range planning) (ロータリー章典20.070.2.)
 - 参加者 (Participants)

地区内全クラブの会長エレクトは、標準クラブ定款第13条第5節(役員の選挙)で義務付けられている通り、PETSへ出席するものとする。

ニコニコBOX

- 絶好調です！ 串橋会長
- 本日の報告会、よろしく申し上げます。 武田会長エレクト
- WBC元気もらいました。その勢いでペット報告、よろしく申し上げます。 燕副会長
- 今回の例会、よろしく申し上げます。先日送別会にてビン入れ、あっち向いてホイを勝利しました。ありがとうございます。運だけもらいます。 青山幹事
- 会長エレクト、研修セミナー出席お疲れ様です。 高橋会員
- ペッツ報告会、武田エレクトの熱い報告、楽しみにしています。 関野会員
- 初バイクメチャクチャ寒いです。 大嶋会員

前回	641,000円
今回	17,000円
累計	658,000円

プログラム

「PETSに参加して」

武田会長エレクト

ペッツに参加してという報告会をせよということでしたが、皆様に期待され過ぎてハードルがあがり、何を話して良いのか記憶が飛んでしまう事態となりました。本日は「ペッツに参加して」ということで、色々な方から聞いたお話を皆様にお知らせするべく、報告をさせていただきます。

開催日は令和5年3月25日・26日の2日間、小樽市の経済センターにて開催されました。第1グループの2023～2024年度ガバナー補佐は、深川ロータリークラブの成田雅敏会員で留萌クラブの鈴木会員と同期の会長経験者で、鈴木会員によろしくと言っておりました。2023～24年度ガバナー公式訪問は7月19日午後4時30分からと決定しております。皆さんの携帯等にスケジュール登録をお願いします。また、令和5年4月16日には地区研修協議会が小樽にて開催されます。出席義務者は私と西原次年度幹事、辻本委員長、谷口委員長、そのほか奉仕委員会の委員長も出席依頼が来ておりますので、谷口委員長と協議して出席会員を決めたいと思います。これも小樽市にて開催されますが、7月15日に地区クラブ活性化ワークショップという名称で会議がありますが、これは今まで会員増強セミナーと呼ばれていたものが名称変更されたものです。燕副会長、スケジュールを押さえておいてください。9月23日(土)札幌市にて、地区財団管理セミナーが開催されます。これも燕副会長よろしく申し上げます。10月13日・14日に小樽市にて地区大会を開催いたします。年が明けて令和6年3月23日・24日に次年度のPETSが開催され、4月には次年度の地区研修協議会が開催されます。2023～2024年度のスケジュールも既に決まっておりますので、今年度だけでなく、次年度の予定者もスケジュールに入れておいてください。

さて、PETS当日のお話をさせていただきます。松浦ガバナーエレクトの点鐘から始まり、石丸修太郎ガバナーのご挨拶がございました。続いて、松浦ガバナーエレクトより次年度R I会長テーマ並びに地区テーマ、地区目標の発表がございました。2023～2024年度R I会長はスコットランドのサンスクイーンズフェリー・ロータリークラブ所属のゴードンR. マッキナリーさんで、そのR I会長テーマは「世界に希望を生み出そう」でございます。それに伴い松浦地区ガバナーの地区テーマは「地域に希望を育てよう」でした。それで、次年度のクラブテーマは「留萌に希望を生み出そう」といたしました。ですから、次年度は世界・北海道・留萌と全てに希望を振りまく年度にしたいと思っております。

今年1月9日に開催されたゴードンマッキナリー会長エレクトの2023～2024年度テーマ、ビジョン声明、行動計画を皆様にお配りしましたが、その中にビジョン声明、優先事項1から4とありますが、まず優先事項1についてお話がありました。「より大きなインパクトをもたらす」目標とありますが、より大きなインパクトとはどういうことか。地域の方々が川を越えて対岸に渡るのが非常にむずかしいという時に、誰かのご尽力を持って、例えばそこに橋梁をかける。その時は非常に皆に喜ばれる奉仕活動になります。その橋を架けたことによって、目先のメリットだけではなく、50年・100年後のことを考えて行動した結果、長期的に地域の暮らしを豊かにしていく。このようなことを“より大きなインパクトをもたらす”という意味だと言っておりました。今年1年はそのようなことを考えて活動して欲しいと言っておりました。その後、優先事項の3について触れ、参加者の積極的な関わりを促すことについて話されました。その中で入会后1年以内に退会する新会員の数を減らすということに触れ、日本国内のみならず世界各国でも1年目～3年以内の退会者がかなり多くなっているようです。コロナの関係かどうかはわかってませんが、やはり人との関りが希薄になっていることが原因で、入会歴が浅い会員が退会してしまうのではないかと言っておりました。私達ロータリアン、ロー

タリーを語って活動をする以上、人と人との繋がりを大切にしながら、日々ロータリー活動を行っていただきたいと言うお話でした。

続きまして2510地区の地区目標ですが、「地域に希望を育てよう」ということで、

1. クラブの戦略計画を打ち立て、会員増強を実現しよう
2. ポリオデーに参加しよう
3. 地域に根差した青少年奉仕を充実させよう
4. オンリーワンチャレンジを見つけよう

と4つの地区目標を掲げましたが、クラブの戦略計画については数年前から毎年のように言われていることだと思いますけど、しっかりと未来ビジョン、中長期計画を作り上げて皆様の意見を吸い上げながら、すべてのクラブで考えて頂きたいとのことでした。それとポリオデーに参加しようということでもあります。2022年で世界で3ヶ国30件のポリオが発症していると報告がありましたが、ロータリークラブとしてポリオ撲滅を掲げている以上、本当にゼロになるまでクラブとして全世界を応援していきたいという力強い言葉もございましたので、ポリオに対する寄付金をお願いするとのことでした。

そして3つ目の地域に根差した青少年奉仕を充実させようということで、地区の青少年奉仕で今年度の活動計画書を見て頂ければわかると思いますが、青少年奉仕委員会の中にローターアクト委員会がありました。ローターアクト委員会が独立した形で委員会を形成することになりました。重点項目にも入っておりますが、ローターアクトの推進ということで、積極的に拡大を図っていききたいと思っております。

そして、オンリーワンチャレンジを見つけよう。順番が前後しましたが、重点項目で女性会員比率10%達成という地区目標ですが、留萌クラブは14.8%と現状地区目標を上回っておりますので問題はありませんが、地区における女性会員比率は7.8%となっており、2023～24年度には何とか10%に持って行こうと努力する所でございます。ただ、世界レベルで女性会員比率を見ると約33%となっており、世界レベルでは35%を目標としている所です。将来は当然半々が目標になることとなります。

次に新会員セミナーの開催についてで、おそ

第27回 3月29日(水) 天候/晴

らく青山会員も私と同じで、登別で開催されたセミナーに出席したと思いますが、ここ数年はコロナにより新会員セミナーは開催されておりません。セミナーに出席した会員は退会率が低く、出ていない会員はやはり辞める方が多いようです。ちなみに留萌クラブの右隣りが羽幌クラブ、左隣りが赤平クラブだったのですが、二人とも2回目の会長ということで、やはり会員の減少が響いてきているのが現状となっています。2019年の規定審議会で、会長について変更事項があり、「クラブ会長は後任者が選出されていない場合は1年まで任期を延長できる」となりました。また地域にクラブを結成する場合も職業分類の制約がなくなり、1つ以上のクラブが存在する場合もその地域にクラブを結成することができるようになりました。あとは2022年度規定審議会で重要な変更についてですが、ローターアクターはロータリーの会合に招待されていなくてもロータリークラブや衛星クラブの例会に出席できることが明文化されました。それと報告ですが、クラブが地区ガバナーに月次報告を提出する義務が廃止されました。幹事を体験した方は、毎月地区に例会出席報告をしなければならなかったのですが、それが不要になっております。その下の出席規定の免除では出席規定の免除は理事会の承認が必要でしたが、今は書面をもってクラブ幹事に通告すればOKとなります。以下、クラブ人頭分担金の増額で、2022~2023年度は半年ごとに35ドル50セント、2023~2024年度は半年ごとに37ドル50セント、2024~2025年度は半年ごとに39ドル、2025~2026年度は半年ごとに41ドルと変更になります。それと大きな変更として、所在地域という所で、会員がクラブの所在地域に居住または事業所を有するという要件が廃止されたのが大きな変更になります。これであれば、会社の都合で転勤しなければならない方でもその意思があれば、そのまま入会していただけるということになります。

このあとの分科会は、グループセッションとしてグループに分れて討論会を開催し、深川の成田さんと羽幌の竹内さんと意見交換をして1日目を終了しました。

2日目は、ロータリー財団・米山奨学会のお

話でしたので、谷口会員にも出席して頂いて会議に出席して参りました。少し忘れておりましたが、次年度からロータリーカードの活用を進めようということで、ロータリーカードを作って活用してみようとお動いております。元々ダイナズのカードだけでしたが、新たにオリコカードでも作成できることになり、ウェブ申し込みも可能となっておりますので、皆様もぜひ作ってみてはと思います。

話を戻しますが、地区補助金事業について2023~2024年度の補助金申請は締め切りは4月30日で、当日配付された資料の中に申込書が同封されております。谷口委員長も確認済みです。また、財団セミナーのあとに米山セミナーが開催されましたが、今回来ている米山奨学生はモンゴルの方で、モンゴルの医科歯科大学卒業されて歯科医師免許を取って、北海道医療大学の歯学部に入れ、現在は日本の歯科医師免許取得を取得し、4月から仙台で歯科医師として勤務することになっております。米山からのお願いで、普通寄付金4000円、特別寄付金12000円のお願いを力強くされてきました。

最後になりますが、少し別な話になりますが野球大会について今年度は赤平市にて開催されます。ベッツに参加した時に赤平の早坂会長エレクトにお話をお聞きしましたが、8月のその大会に留萌クラブとして出場さえすれば来年の甲子園大会の出場権が得られるとお聞きしました。これはあくまで選抜大会ではないとのこと。手を上げれば、且つお金を出せば甲子園の権利を獲得できるそうなので、ぜひ皆さんと甲子園に行きたいなということで、野球愛好会の会長としても頑張っていきたいと思っておりますので、皆様ご協力くださいますようお願い致します。

以上、ベッツの報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。